

国際文化学域会議議事要録

日 時 令和7年3月6日（木）16：37～17：06
場 所 大会議室（E棟4階）
出席者 別紙のとおり 42人
陪席者 課長、課長補佐、総務係長、会計係長、教務学生係長、総務係主任

※2月開催分の議事要録について、異議なく確認した。

◎審議事項

1. 教員活動評価委員会委員の選出について

議長より、教員活動評価委員会委員1名を選出する旨の説明があり、投票の結果、長教授を委員として選出した。

2. 教員人事について

助教の任期更新について

議長より資料1に基づき、池田助教に係る任期更新について説明があった。池田助教は令和5年10月1日採用であることから、改正前の「国際文化学域の教員の任期等に関する申合せ」が適用されるため、任期は3年となるが、「学域会議が必要と認めたときは、任期を更新することができる。ただし、通算して5年を超えることはできない。任期を更新するか否かは、着任2年目の適切な時期に教員選考委員会を設置して審議のうえ学域会議において決定し、2年目の終わりまでに本人に通知するものとする。」とされている。現在、池田助教は着任2年目に当たり、令和7年9月末までに結果を本人に伝える必要がある。

なお、本件人事については、2月21日から27日までに開催（メール審議）した将来計画委員会及び人事運営委員会において承認済みである。

その上で、3月18日開催の（大学の）教員人事委員会で承認されることを前提に、（当学域の）教員選考委員会を設置することの可否について投票を行い、次のとおり承認した

投票総数：43、賛：42、否：1、白：0（議決要件：有効投票の2/3（29）以上の賛成）

この結果を受けて、引き続き3月18日開催の（大学の）教員人事委員会で承認されることを前提に、（当学域の）教員選考委員会委員を選出した。（池田助教は講座外の配置のため、各専攻から2名を選出した後、全体から更に1名選出する。）

【各専攻から2名】4名連記投票

文化相関専攻：西谷教授、井上教授（次点：安岡教授）

グローバル文化専攻：上野教授（19票）、櫻井教授、西澤教授、小笠原教授（同票9票）

※ グローバル文化専攻から選出の委員候補者において、同票 9 票の 3 名のうちから小笠原教授を委員とした。

【全体から 1 名】

安岡教授（次点：櫻井教授、西澤教授、田中（順子）教授）

については、選考委員会内で委員長を互選し、総務係あてに連絡することとした。

3. 神戸大学国際文化学域における教授昇任人事のためのガイドラインの改正について

議長より資料 2 に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

4. 教員の配置について

議長より資料 3 に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。